



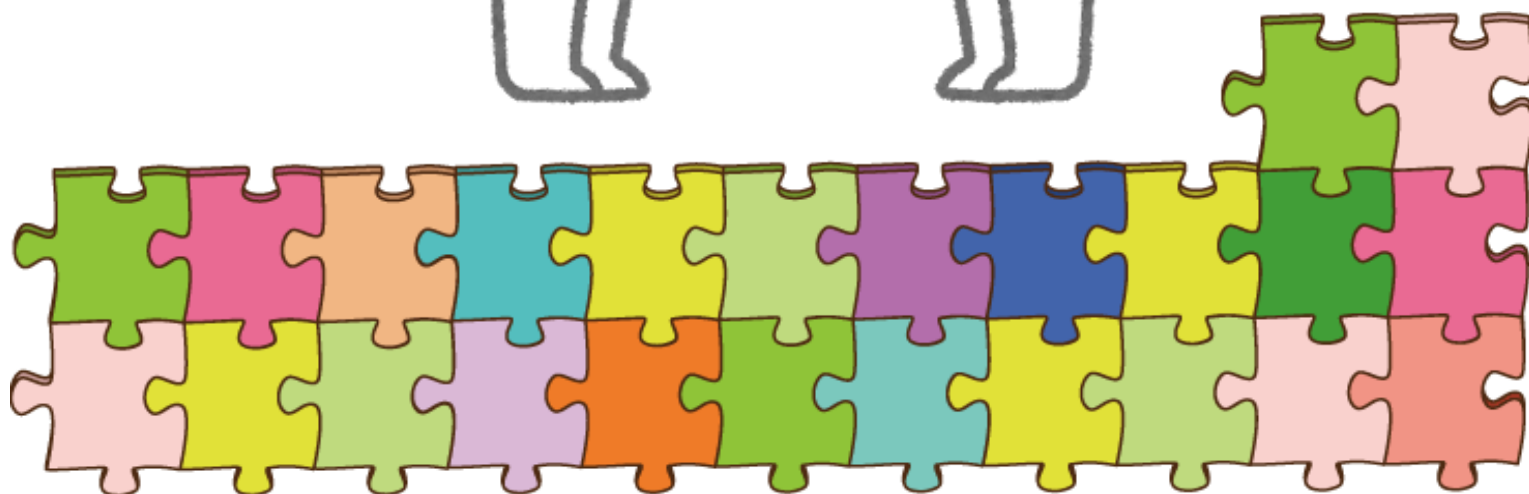
福山大学人間文化学部

心理学科
の

活動紹介

へえ～！そうなんだ。
どんな活動やってる
んだろう？

心理学科って
いろんな活動
やってるらしいよ！



福山大学人間文化学部 学生サポーター

【活動団体の紹介】

人間文化学部には、学生サポーター制度があります。これは、学生同士の相互の助け合いなどを促進する役割を担う人を育成するための制度です。現在、数十名の学生が学生サポーターとして活動しています。心理学科のサポーターの活動は、一部（4年生のみ）は公認心理師の実習にも位置づけられます。

学内では心理学科の教養ゼミ内でのピア・サポート・トレーニングや新入生合宿の学生リーダー、下級生への学習支援などを行っています。また、学外では、高校や中学校などで、仲間づくりの支援などの活動をしています。その他、ハロウィンやプチ運動会などのイベントも企画しています。



Student Innovation Project 29 (SIP29)

【活動団体の紹介】

SIP29とは、Student Innovation Project29の略で、学生が主体となって『心理学科(29号館)を住みやすい集まりやすい環境にして盛り上げて行こう!!』という目標のもと出来たグループです。主に、建物内のイメージチェンジを行ったり、学科内でのイベント企画を行ったりしています。



29号館をウォールシールを貼って装飾したり、心理学の歴史上の人物が何をしたのか、階段に歴史を学べるコーナーを作成しました。また、1年生から4年生・院生が関われるように、心理学科恒例行事として、プチ運動会などを実施しています！



【SNS】 Twitter : @shinnri29

子育てステーション 子ども遊び広場

【活動団体の紹介】

発達心理学研究室では、子育てをしている親や子どもの発達を支援する活動（子育てステーション）を認定こども園 つくしと協働しながら、駅前の社会連携推進センターにて、月に1回行っています。毎回乳幼児を連れたお父さんやお母さんが数組来られます。この活動では、子ども達が大学生や保育士さんと遊ぶだけでなく、子ども同士や保護者同士の交流も行われています。



毎回のスケジュールは、まずは入室して「自由遊び」、その後「絵本の読み聞かせ」、そして「季節に合せた行事」、その後再び「絵本の読み聞かせ」、最後に「おやつ」を食べて少し自由遊びをして終わりです。「季節に合せた行事」は、これまでに「昆虫探し」、「魚釣りゲーム」、「ハロウィンのマント作り」などを企画実行しました。外部講師を招いてのリトミックやピラティスを行うときもあります。2020年度からはオンラインでも開催しています。【SNS】 Twitter : @fukudaikosodate

PACE福山支部

【活動団体の紹介】

子どもが犯罪被害にあわないために、子ども自身が危険な場所を予測し、回避する能力を身につけることを目的に、学生ボランティアを指導者として「地域安全マップ作り」の取り組みを進めています。また、この活動を通して子どもたちのコミュニケーション能力の向上、地域への愛着心の向上も図っています。

小学生に事前学習で安全のキーワード（見えやすい・入りにくい）と危険のキーワード（見えにくい・入りやすい）など犯罪が起こりにくい場所、起こりやすい場所の特徴を教え、実際に街を歩き、小学生自らの目線で地域を探索し、安全な場所と危険な場所を発見し、地図にまとめるという活動です。地域安全マップの作成は小学生自身で行い、大学生はその作り方を教えます。



【SNS】Facebook :

<https://www.facebook.com/PACE.fukuyama/?ref=hl>

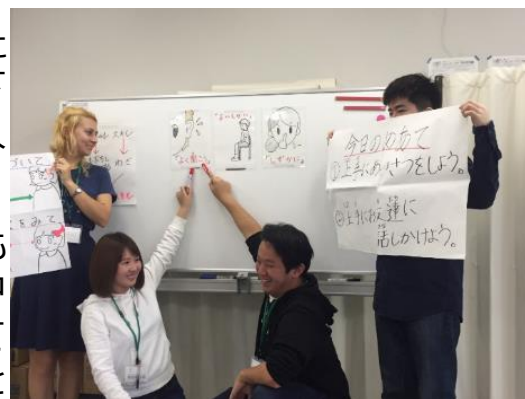
【活動資金】広島県共同募金会「社会課題解決プロジェクト」

福山ひなた教室

【活動団体の紹介】

発達障害や発達に困難さを持つ子どもたちにとって、あたたかい日向のような場所となるようにというコンセプトの下、ひなた教室は、そのような子どもたちが抱える学習や対人関係等の困難さを支援しています。

福山市在住のコミュニケーションや対人関係に困難さをもつ児童を対象に、心理学を学んだ大学院生および大学生が中心となり、子どもの対人関係の向上を目的に、活動を行っています。具体的には、月に3回程度、地域の発達に困難さを持つ子ども約10名を対象に、学習や対人相互作用の支援を行っています。



サイバー防犯ボランティア

【活動団体の紹介】

広島県警察本部サイバー犯罪対策課より委嘱を受けて活動を行っています。サイバー環境であるインターネットを利用した犯罪やトラブルは近年増加しています。地域の方に、安全にインターネットを使用してもらうための教育活動や広報啓発活動を行っています。また、ネットサイト掲示板における違法・有害情報の浄化活動を行っています。

主にTwitterなどのコミュニティサイトのサイバーパトロールや、広島県警察本部サイバー犯罪対策課の方や地域の方たちの協力のもと、大学生主体で地域でのサイバー防犯活動を行っています。近隣小学校や施設でのインターネットの正しい使い方についてなどの教育活動も行っています。



少年サポートルームふくやま

【活動団体の紹介】

少年サポートルームふくやまとは、非行などの問題を抱えた少年や被害を受けた少年たちの立ち直り支援活動です。この活動の目的は、立ち直りが必要な少年に対し、さまざまな体験や学習を警察職員（警察少年育成官）や少年警察ボランティアたちと一緒にすることで、コミュニケーションを学び、ルールを守る社会の一員としての成長を促すというものです。

主な活動は、①大学生ボランティアが少年たちに対し、遅れた勉強や彼らへの学習支援、②さまざまな体験を通し、一つのことを成し遂げ、コミュニケーションをとる練習も含まれた体験学習、③自分自身で考えたことを発表し、共有するグループ学習の3つです。体験学習では、さまざまな活動を少年たちと年齢の近い大学生や、少年補導協助力の方々と一緒に行います。夏休み期間には、工作やスポーツなども行います。



平成27年度青少年健全育成功労者等表彰「模範青少年」として県知事表彰されました！

学科附属 こころの健康相談センター

【活動団体の紹介】

本学科および大学院では、2018年4月より、国家資格・公認心理師の受験資格が取得可能なカリキュラムを整備しています。公認心理師を目指す大学院生にとっての学内実習先として、本学構内に学科附属「こころの健康相談センター」を開設しています。センターは、専門家の育成と実習の場として、心理臨床に関する実践的活動を推進することを目的として活動しています。地域の皆様のこころの悩みや発達への支援に、心理学の立場から幅広く援助いたします。

主な活動は、以下の2点です。

相談・支援：こころの健康や発達などの問題に関する相談に、心理学の専門性を生かして対応します。

研修：こころの支援のための研修会や講演会を開催し、より良い支援のための活動を行います。

当センターは、福山大学大学院人間科学研究科の実習施設であり、心理学の教員だけでなく、心理臨床学専攻の院生がご相談に対応いたします。

【お問い合わせ】

福山大学人間文化学部心理学科附属こころの健康相談センター

Tel: 084-936-2077

（電話受付時間：月/火13：00-16：00、水9：00-12：00、木/金14：00-17：00）

【センターHP】

<https://www.fukuyama-u.ac.jp/human/psychology/mental-health-consultation-center/>

QRコードからもセンターHPへ行けます。



有料・予約制です！
まずは電話受付へ！

こころの
健康相談
センター